

スチュワードシップレポート 2020/2021 の発行について

アセットマネジメントOne株式会社（東京都千代田区、取締役社長 菅野暁、以下「AM-One」）は、本日、スチュワードシップ活動の取組み状況を紹介する「アセットマネジメントOne スチュワードシップレポート2020/2021」を発行しました。

本年は内容を大幅に拡充し、新型コロナウイルス感染拡大の影響を踏まえたESGに対する考え方や脱炭素社会に向けた気候変動への取組みを特集ページとして掲載しました。また、新設されたサステナビリティ推進室の紹介に加え、株式・債券アクティブ運用や外部委託運用、子会社であるアセットマネジメントOneオルタナティブインベストメンツ株式会社に拡大している当社のESGの取組みを、豊富な事例と共にご紹介しています。

本レポートは、投資先企業に企業価値向上と持続的な社会への発展に向けた課題解決の両立を促し、お客さまの中長期的な投資リターンの拡大を図るAM-Oneのスチュワードシップ活動に対する考え方や、エンゲージメント、議決権行使など具体的な活動内容を紹介するために2018年度より発行しています。

今後、AM-Oneは、スチュワードシップ責任を果たし、資産運用会社としての社会的使命に忠実にまいります。

<http://www.am-one.co.jp/img/company/36/stewardshipreports2020-2021.pdf>

以上

【アセットマネジメントOneについて】

アセットマネジメントOne株式会社は、DIAMアセットマネジメント株式会社、みずほ信託銀行株式会社の資産運用部門、みずほ投信投資顧問株式会社及び新光投信株式会社（以下、総称して「統合4社」）が統合し、2016年10月1日に発足した資産運用会社です。「投資顧問事業」と「投資信託事業」の双方の事業領域における運用資産残高は約54兆円と国内有数の規模を誇ります。

統合4社が長年にわたって培ってきた資産運用に係わる英知を結集し、資産運用のプロフェッショナルとして、グローバル運用リサーチ体制に支えられた伝統的資産のアクティブ運用や金融工学を駆使した最先端の運用戦略等、個人投資家や機関投資家の多様な運用ニーズに対し、最高水準のソリューションの提供をめざします。

HP： <http://www.am-one.co.jp/> ※運用資産残高は2020年9月末時点。

商号等／アセットマネジメントOne株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第324号

加入協会／一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会